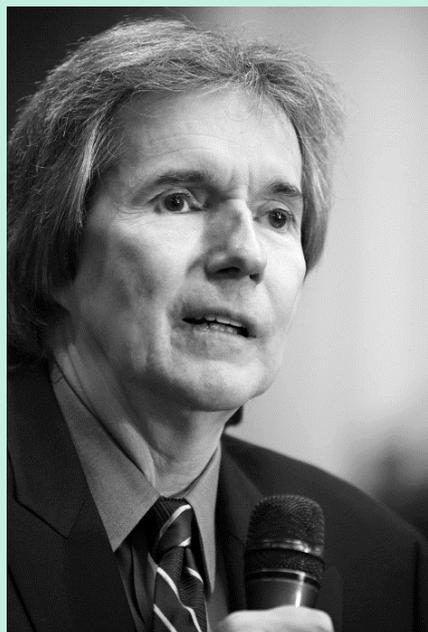


## 第22回 OHH(オペレーション・ホリデー・ホープ)

クリスマスにメトロの教会学校に来た子ども全員にプレゼントを渡す働きです



### ビル・ウィルソン師からの最新情報

#### —負傷後の経過など—

私が、シリア国境の難民キャンプでメトロ・ワールド・チャイルドの教会学校と医療活動に参加していた10月10日に銃撃されたことをすでにお聞きになったことと思います。

私は背中を撃たれ、状況は深刻です。全てをご説明すると長い話になりますが、神の恵みにより、防弾チョッキにより命は守られました。しかし、これによって状況は完全に変わってしまいました。

現在の状況についてお伝える前に、今回のことで手紙やメッセージや電話をくださった方々にお礼申し上げます。この感謝の気持ちは「ありがとう」という言葉では表現し尽くせません。実に多くの方々が、温かい言葉、祈り、メッセージ、みことばで、私を励ましてくださいました。私自身の過去の説教を用いて力を与えてくださった方々もいます。皆様からの励ましには、いくら感謝しても感謝しきれません。

#### 私の体調に関するご報告をさせていただきます。

実は、いまだ咯血が続いており予想以上の出血量になっています。私は抗凝血剤を服用しているため、肺からの出血がなかなか止まらないのです。出血しているので医師からは輸血を勧められていますが、海外での輸血に不安を感じるため、現状では受けてい

次ページへ続く



### 1月はケニアの新年度スタート!

#### 学用品支援 (締め切りは11月20日です)

ケニアの学校の新年度は1月です。皆様からのご支援で、学校で昼食を食べることができています。しかし、学校できちんと勉強するためには、ノートや文房具、制服や靴なども必要です。

2,000円からご支援いただけますので、同封の申込用紙をご確認の上、できる範囲でご支援をお願いいたします。

### OHH&クリスマスプレゼント!

先月同封した用紙で、〆切は11月20日

### ケニアの学用品支援!

今月同封の申込用紙で、〆切は11月20日

### 今月号の目次

P2...ビル・ウィルソン師の状況報告のつづき

P3...新刊案内/インターンシップの案内と締め切り

P4...日本事務所からのお知らせ  
/連絡先など基本情報



負傷後のビル師

### 前ページからの続き

ません。

頭蓋骨骨折の経緯についても何度かご質問を受けましたのでご報告します。後ろから銃撃を受けた時の強い衝撃で前倒し

に地面にたたきつけられ、岩に頭を打ちつけ、左目の上あたりを骨折してしまいました。

最悪の事態もあり得る状況だったことはおわかりでしょう。その中で、主は今回も私の命を助けてくださいました。その地で銃撃されたことについては、政治的な意味合いが見えてきていますが、それに関しては次回以降、機会があればお話しします。

ある友人が、私がかつて民数記第16章から語った説教のことを思い出させてくれました。そう、私たちは生きている者たちと死んだ者たちとの間に立ちます。なぜなら、立つ場所次第で結果は大きく変わるからです。私と共に立ってくださるあなたに感謝しています。

### 私が今、一番気がかりなことは。

私は痛み止めを飲んでいないために、熟睡できず、講演活動が続けることも厳しい状態にあります。

このような状況の中でも、オペレーション・ホリデー・ホープ(OHH)が、一年でもっとも重要な伝道のチャンスであることには変わりありません。既にご支援を申し出てくださいました方々もいらっしゃることを感謝し、あらためてお礼申し上げます。

このような体調でも、1回の集会で30～40分程度なら立って説教することができますし、語る機会を逃すつもりはありません。

ただこの状態では、今年のオペレーション・ホリデー・ホープのテレソン(チャリティーTV番組)への出演は断念せざるを得ません。今まで20年以上にわたり、このテレビ放送に出演してきましたが、クリスマスという特別な時に、メトロの子どもたち全員に、プレゼントを渡すための献金を募る中心的な働きが、実はこのテレビ番

組なのです。

ですからぜひ、あなたの助けを今、いただきたいのです。パートナーとしてのあなたの力を。また、これまでご協力いただく機会がなかった方々にもご参加いただければ幸いです。

本当に皆さんの助けが必要なのです。現在私たちの教会学校には、1週間に平均20万人の子どもたちが集まっていますし、クリスマスにはもっと多くの子どもたちが集まるからです。

### ここであなたに2つのお願いがあります。

**ひとつは**、これらのテレビ番組のいくつかがなくなることによる資金不足を補うための助けが必要です。もしも今まで、寄付をしたい、または、寄付をしなければならなかったことがおありでしたら、今こそ、それを実行に移して、できる限りの寄付をお願いいたします。

**ふたつ目に**、教会や様々なソーシャルメディア(フェイスブックやLINEなど)での繋がりをお待ちだと思います。ぜひともそこでの発信をお願いします。あなたの所属教会やその他の教会、ロータリークラブやその他の社会的なグループに特別募金をお願いしてください。

今、全ての人々の助けが必要なのです。一年で一番重要な時です。私が撃たれて負傷したからと言って、この働きをやめるつもりはありません。

私の講演の中で、互いに助け合うこと、パートナーシップの力について何度もお聞きになっていることと思います。今こそが、それを発揮する時です。略血しながらも、私は講演を続けています。一刻の猶予もないからです。これは子どもたちのいのちにとって大変重要なことなのです。

### 目標は、20万個以上のプレゼントです。

皆様からのよいご返事をお待ちしています。心から感謝し、神の祝福をお祈りします。

メトロ・ワールド・チャイルド代表  
ビル・ウィルソン

## クリスマス緊急支援献金募集中。

通常のOHHとは別に、1口1万円のクリスマス緊急支援献金を募集しています。

ご支援いただけます場合は、下記までご連絡とお振り込みをお願いいたします。

1口1万円、何口でも献金いただけます。

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン(東京福音センター内)  
TEL 03-3561-0174 Email: metrojapan@mission.or.jp

献金のお振り込み先:

郵便振替口座 記号番号 01650-3-41610

スポンサーの方は  
口座引き落としも  
ご利用いただけます。



## ビル・ウィルソン師新刊発売！ 無敵の鎧を身にまとえ — 真のリーダーは奇跡をも起こす —

大変信仰燃やされ、力が与えられるすばらしい内容です。  
特に、リーダーとしての立場にある方や牧師、献身者には、ぜひとも読んでいただきたい1冊です。どうぞ期待してお買い求めください！

1冊1,800円で好評発売中。ウィズダム出版(03-3561-0178)または、全国のキリスト教書店でお買い求め下さい。

## ニューヨークでのインターンシップご案内 2018年の春期生募集中！ 応募締め切り2017年11月11日(土)

英語力に自信のない場合は、フィリピンでの研修をおすすめします。  
フィリピンの内容や時期は、日本事務所にお問い合わせ下さい。

### 4ヶ月コース(メトロ・ニューヨーク本部)

春期生：2018年3月3日(土)～6月14日(木)  
秋期生：2018年8月30日(木)～12月21日(金)

いずれの研修も、開始日に到着し、修了日に帰路に就いていただきます。

\*開講日より前の到着や修了日後の残留には、インターン部門の責任者の許可が必要です。

万代栄嗣牧師が英語力などの確認も併せて直接面接させていただくことになっています。

その後、提出書類を英語で作成しなくてはなりませんので、できるだけ早くお知らせください。

\*本部への書類提出のメ切は、2017年12月1日  
採用可否のご連絡は2017年12月30日以降

### 研修費用

お申し込み時に、登録費および事務手続き手数料として15,000円をお支払いいただきます。(返金不可)  
研修中は寮生活となります。食事(1日3食)、教材その他を含め、期間全体で合計2,500ドルです。  
\*早期申込みの場合、500ドルの割引が適用される場合があります。

\*滞在中の交通費や洗濯・衛生用品、余暇活動費など個人的な費用は各自準備していただきます。2,000ドル前後(週に100ドル)ほどが必要となりますが、なるべくクレジットカードのご使用をおすすめします。

祈りつつご検討の上、ご意向をできるだけ早くお知らせ下さい。

\*参考動画が下記のアドレスでご覧いただけます。

<https://youtu.be/aWms3HFZf18>

**お申し込みお問い合わせは、メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所へ至急お願いします。**

TEL 03-3561-0174, FAX 089-925-1501, メール metrojapan@mission.or.jp



# 日本事務所からのお知らせとお願い

## 里親募集中です！

メトロ・ワールド・チャイルドでは、常時、新しい子どもの里親を募集しています。

多くの方々にご支援をいただいておりますが、メトロ・ワールド・チャイルドの働きは、急激に拡大を続けています。先月からは、若いご夫婦による、コロンビアでの働きも始まりました。

メトロの教会学校に熱心に通ってくる子どもだけを対象としていますが、サポートの必要な子どもたちもどんどん増え続けています。

身近な方で子ども支援に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お知らせください。

ご検討いただくために必要な資料をお送りいたします。

## インターンシップを 体験してみませんか？

メトロ・ワールド・チャイルドのインターンシップ(スタッフ研修)をおすすめします。

世界一の教会学校を展開していることには、やはり、それなりの理由があります。世界一のノウハウと、そのスピリットを体験すれば、必ず教会の働きのために役立ちます。

子どもたちへの働きは、時間も労力も掛かるものですが、大変効果的な種蒔きであり、子どもの家族にも影響を与えることができます。

英語の壁もありますが、日本からも多くの方に研修を受けていただきたいと願っていますので、ぜひご検討ください。

## メールの重要なお願い。 必ず返信しています！

いただいたメールには、必ずご返事をしていきます。届いてますでしょうか？ 返事が届かない場合は、受信拒否設定になっています。

@マーク以下が、[docomo.ne.jp](mailto:docomo.ne.jp)、[ezweb.ne.jp](mailto:ezweb.ne.jp)、[softbank.ne.jp](mailto:softbank.ne.jp)、[vodafone.ne.jp](mailto:vodafone.ne.jp) など、昔からの携帯アドレスをご使用の場合は、パソコンからの受信が拒否されています。

お手数ですが、携帯ショップで、メトロのアドレス [metrojapan@mission.or.jp](mailto:metrojapan@mission.or.jp) を、受信可能に設定してもらってください。

また、FAXの場合は、裏表の送信方向にご注意ください。

## 日本事務所よりごあいさつ！

ビル先生が銃撃されましたことにつきましては、別途皆様にご連絡差し上げましたが、その後、私のところに電話がかかってきましたので、本人とも直接話げできました。

ビル先生はやはりどこまで行ってもビル先生で、どのような目に遭おうとも、子どもたちへの福音のために命がけで前進し続けています。

しかし、クリスマスに福音とともに子どもたち全員にプレゼントを渡すという働きは、厳しい状況に置かれています。ひとりでも多くの方々のご協力をいただきこの働きを今年も大成功させたいと願っていますので、どうぞ、皆様のご協力とお祈りをお願いいたします。

皆様の上に主の圧倒的な勝利のみわざと恵みが豊かに与えられますよう、お祈り申し上げます。

日本事務所代表 万代栄嗣(ほんたい えいじ)



## メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061

東京都中央区銀座 4-5-1

教文館 6階 TFC内

電話 03-3561-0174

FAX 089-925-1501

メール [metrojapan@mission.or.jp](mailto:metrojapan@mission.or.jp)

すべてのお振り込みは、同封の郵便振替用紙をご利用いただくか、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン